

2012年11月19日

各 位

東京海上ホールディングス株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目2番1号
(コード番号 8766 東証・大証 第一部)

東京海上グループの2012年度修正予想（修正利益ベース）について

東京海上ホールディングス株式会社（取締役社長 隅 修三）は、2012年5月に公表した修正利益ベースの2012年度計画につきまして、最近の業績動向を踏まえ、以下の通りグループ合計で270億円下方修正し、1,380億円の修正利益を見込みます。

国内損害保険事業につきましては、国内外で自然災害が多発しましたが、円高の進行による支払備金の積み増し負担の減少などにより、60億円上方修正し480億円の修正利益を見込みます。

国内生命保険事業につきましては、消費税率の引上げや運用環境悪化の影響などにより、120億円下方修正し410億円の修正利益を見込みます。

海外保険事業につきましては、米国におけるハリケーンの影響などにより、210億円下方修正し470億円の修正利益を見込みます。

金融・一般事業につきましては、年初同額である20億円の修正利益を見込みます。

(億円)

事業ドメイン	2010年度 実績	2011年度 実績	2012年度 計画	2012年度 修正予想
国内損害保険事業	204	▲261	420	480
東京海上日動	237	▲187	450	530
日新火災	13	▲16	20	0
その他	▲46	▲57	▲50	▲50
国内生命保険事業	275	159	530	410
あんしん生命	492	764	540	490
フィナンシャル生命他	▲217	▲605	▲10	▲80
海外保険事業(※1)	248	▲119	680	470
損害保険事業	505	▲397	670	600
元受	337	▲364	560	510
再保険	168	▲33	110	90
生命保険事業	30	10	20	20
自然災害ロス追込み(※2)	▲279	279	-	-
ハリケーン・サンディによる影響	-	-	-	▲140
金融・一般事業	▲7	26	20	20
グループ合計	720	▲195	1,650	1,380
グループ合計ROE	2.4%	▲0.7%	5.8%	5.0%

収益・ROEは、企業価値を的確に把握し、その拡大に努める観点から「修正利益ベース」で定めます。修正利益の詳細は別添資料をご参照下さい。また、主要事業ドメインの業績指標は次頁をご覧下さい。

※1 海外保険事業合計では、内訳には賦課されていない費用を差し引いています。

※2 海外保険事業については、2011年第1四半期に発生した自然災害ロスを2010年度修正利益に追込み、その同額を2011年度に戻し入れています。

1. 国内損害保険事業

東京海上日動、日新火災の各業績指標は以下の通りです。

(億円)

	2010年度 実績	2011年度 実績	2012年度 計画	2012年度 修正予想
正味収入保険料	18,767	19,196	19,782	19,930
東京海上日動	17,427	17,830	18,400	18,550
日新火災	1,340	1,366	1,382	1,380

2. 国内生命保険事業

東京海上日動あんしん生命の業績指標は以下の通りです。

(億円)

	2010年度 実績	2011年度 実績	2012年度 計画	2012年度 修正予想
新契約年換算保険料	507	573	582	694
保有契約年換算保険料	3,967	4,194	4,471	4,585

※ 年換算保険料とは、各契約の全期間の払込保険料総額（一時払契約は一時払保険料）を保険期間で除して1年あたりの保険料に換算した金額です。

3. 海外保険事業

海外保険事業の業績指標は以下の通りです。

(億円)

	2010年度 実績	2011年度 実績	2012年度 計画	2012年度 修正予想
正味収入保険料	5,265	4,997	6,722	6,416
損害保険事業	4,713	4,667	6,310	5,988
元受	3,458	4,106	5,616	5,298
再保険	1,254	561	694	689
生命保険事業	551	329	411	427

※ 海外現地法人における正味収入保険料は東京海上グループの持分割合を乗じた数値です。

本計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであるため、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上

修正利益・修正ROEについて

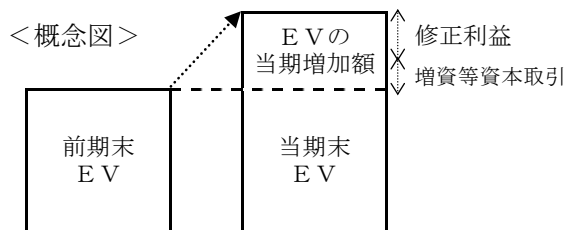
1. 修正利益^{※1}

(1) 損害保険事業

$$\text{修正利益} = \text{当期純利益} + \text{異常危険準備金等繰入額}^{\text{※2}} + \text{価格変動準備金繰入額}^{\text{※2}} - \text{ALM債券・金利スワップ取引に関する売却・評価損益}^{\text{※3}} - \text{保有株式・不動産等に関する売却損益・評価損} - \text{その他特別損益・評価性引当等}$$

(2) 生命保険事業^{※4}

$$\text{修正利益} = \text{EV}^{\text{※5}} \text{の当期増加額} - \text{増資等資本取引}$$



(3) その他の事業 … 財務会計上の当期純利益

2. 修正資本^{※1} (平均残高ベース)

(1) 損害保険事業

$$\text{修正資本} = \text{資本} + \text{異常危険準備金等} + \text{価格変動準備金}$$

(2) 生命保険事業^{※4}

$$\text{修正資本} = \text{EV}^{\text{※5}}$$

(3) その他の事業 … 財務会計上の純資産

※1 各調整額は税引き後

※2 戻入の場合はマイナス

※3 ALM=資産・負債総合管理
ALMの負債時価変動見合いとして除外

※4 一部の生保については(3)の基準により算出(利益については本社費等を控除)

※5 Embedded Value の略
純資産価値に、保有契約から得られるであろう利益の現在価値を加えた指標

3. 修正ROE

$$\text{修正ROE} = \text{修正利益} \div \text{修正資本}$$